

講座名	口腔健康科学講座 障害者歯科・口腔顔面痛研究室	
主任教授	福田 謙一	
プログラム責任者名	福田 謙一	
要件を満たす学会認定医等の名称	日本障害者歯科学会認定医(最短4年で取得可能) 日本歯科麻酔学会認定医(最短4年で取得可能) 日本口腔顔面痛学会認定医(最短4年で取得可能)	
プログラムの特色		
口腔健康科学講座は、障害者歯科・口腔顔面痛研究室、摂食嚥下リハビリテーション学研究室、スポーツ歯科学研究室の4つの分野及び3つの研究室を複合した大変ユニークな講座です。それぞれが新しくこれからの研究分野です。それぞれの分野がコラボレーションした興味深い研究、診療を推進しています。4つのコースがありますが、希望によって様々なアレンジが可能です。本人の努力によって、数多くの認定医の取得が可能です。		
1. 障害者歯科・口腔顔面痛・歯科麻酔科のスペシャリスト養成コース 入局後2年間は歯科麻酔、医科麻酔を研修し、障害者歯科診療や口腔顔面痛治療を遂行して行く上で土台となる全身管理・疼痛管理を学びます。もちろん、歯科麻酔学会認定医の取得も可能です。		
プログラムの内容(障害者歯科学会認定医、歯科麻酔学会認定医、口腔顔面痛学会認定医)		
入局後	大学院生	臨床専門専修科生・レジデント
1年目	研究:研究テーマの決定・予備実験 臨床:障害者歯科研修、歯科麻酔科研修、摂食・嚥下リハビリテーション科研修、口腔顔面痛診断研修 臨床技能の研修:歯科麻酔科研修 (歯科麻酔学講座大学院生の項参照) 知識の研修:講座勉強会、研究室勉強会	臨床:障害者歯科研修、歯科麻酔科研修、摂食・嚥下リハビリテーション科研修、口腔顔面痛診断研修 臨床技能の研修:歯科麻酔科研修 (歯科麻酔学講座の項参照) 知識の研修:講座勉強会、研究室勉強会
2年目	研究:予備実験, 本実験開始 臨床:医科麻酔研修、障害者歯科研修、高齢者歯科・訪問歯科診療の研修、口腔顔面痛診断研修 臨床技能の研修:医科麻酔科研修 知識の研修:講座勉強会、研究室勉強会	臨床:医科麻酔研修、障害者歯科研修、高齢者歯科・訪問歯科研修、口腔顔面痛診断研修、臨床技能の研修:医科麻酔研修 知識の研修:講座勉強会、研究室勉強会

3年目	研究:本実験,学会発表 臨床:症例の蓄積 臨床技能の研修:ペインクリニック 技能研修 障害者センターの臨床実習 高齢者歯科・訪問歯科診療 知識の研修:講座勉強会、研究室 勉強会 障害者に対する 治療方針の立案 口腔 顔面痛患者に対する治療方針の立案	研究:データ収集 臨床:症例の蓄積 臨床技能の研修:ペインクリニック技能研修 障害者センターの臨床実習 高齢者歯科・訪問歯科診療 知識の研修:講座勉強会、研究室勉強会 障害者に対する治療方針の立案 口腔 顔面痛患者に対する治療方針の立案
4年目	研究:論文作成,学位申請 臨床技能の研修:ペインクリニック 技能研修知識の研修:講座勉強 会、研究室勉強会 日本障害者 歯科学会認定医申請資格取得日本 歯科麻酔学会認定医申請資格 取得 日本口腔顔面痛学会認定 医申請資格取得	研究:データ収集・学会発表 臨床:症例の蓄積 臨床技能の研修:ペインクリニック技能研修 知識の研修:講座勉強会、研究室勉強会 日本障害者歯科学会認定医申請資格取得日本歯 科麻酔学会認定医申請資格取得 日本口腔顔 面痛学会認定医申請資格取得
5年目	研究:継続研究の開始 臨床:症例の蓄積 臨床技能の研修:医科研修、他病 院研修、他分野(摂食リハ、スポー ツ歯科)研修 知識の研修:講座勉強会、研究室 勉強会 症例検討会(随時)	研究:論文作成 臨床:症例の蓄積 臨床技能の研修:医科研修、他病院研修、他分野 (摂食リハ、スポーツ歯科)研修 知識の研修:講座勉強会、研究室勉強会 症例検討会(随時)
6年目以 降	研究:継続研究 臨床:症例の蓄積 臨床技能の研修:教育研修、他病 院研修、他分野(摂食リハ、スポー ツ歯科)研修 知識の研修:講座勉強会、研究室 勉強会 症例検討会(随時)	研究:継続研究の開始 臨床:症例の蓄積 臨床技能の研修:教育研修、他病院研修、他分野 (摂食リハ、スポーツ歯科)研修 知識の研修:講座勉強会、研究室勉強会 症例検討会(随時)

●本務教員で認定医等の有資格者

(指導医・専門医・認定医等の複数の資格の場合には最上位の資格のみを記載)

日本障害者歯科学会

指導医: 大多和由美

福田謙一

認定医: 野口智康

太田雄一郎

國奥有希

日本歯科麻酔学会

専門医: 福田謙一

認定医: 野口智康

太田雄一郎

加藤栄助

國奥有希

日本口腔顔面痛学会

専門医・指導医: 福田謙一

認定医: 太田雄一郎

加藤栄助